

処遇改善加算にかかる「見える化」要件について（情報公開）

令和6年度介護報酬改定により、旧介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算が一本化され、新加算である「介護職員等処遇改善加算」が創設されました。

当法人では、職員の賃金体系の整備、計画的な研修機会の提供など職場環境整備を行い、事業所において加算の算定要件を満たしていることから、介護職員等処遇改善加算を取得しております。

介護職員等処遇改善加算の算定要件のひとつ「見える化要件」に基づき、介護職員等処遇改善加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を、下記に公表します。

事業所名	介護職員等処遇改善加算
訪問介護ハートランド宇都宮Ⅱ	I
ハートランド足立 訪問介護ハートランド・エミシア久我山 デイサービスハートランド・エミシア久我山 訪問介護ハートランド川崎 訪問介護ハートランド金沢文庫 訪問介護ハートランド相模大野 ハートランド・エミシア横濱旭 （予）ハーベスト戸田 （予）ハートランド戸田公園 （予）ハーベストさいたま （予）ハートランド志木 訪問介護ハートランド川越 訪問介護ハートランド・アイリ本庄Ⅰ 訪問介護ハートランド・アイリ本庄Ⅱ デイサービスハートランド・アイリ本庄Ⅱ デイサービスハートランド・アイリ熊谷 訪問介護ハートランド宇都宮 訪問介護ハートランド小山 デイサービスハートランド・アイリ小山Ⅱ デイサービスハートランド・アイリ小山Ⅲ （予）グループホーム五感の里本庄早稲田 （予）グループホーム五感の里深谷 （予）グループホーム五感の里岡部 （予）グループホームのぞみ 多機能ホームのぞみ	II

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
入職促進に向けた取り組み	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	ホームページや職員採用案内に明記している。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	介護職のみならず、営繕・送迎・清掃と幅広い採用の仕組みを構築し、幅広い採用を行っている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	法人内で実務初任者研修を行っており、受講料補助も行っている。 勤務シフトの考慮等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境と整えている。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	上長によるキャリアアップの面談を実施している。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児休暇規程、介護・看護休暇規程の整備をし、利用の推進を行っている。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	希望するライフスタイルに応じた勤務形態に配慮した勤務シフトを作成している。また、有給休暇を取得しやすい環境の整備も行っている。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	ヘルプラインによる相談窓口を設置し、事業所の事務所や休憩室などに掲示する。
	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	年間を通して、介護技術指導研修を実施している。 外部講師等による、管理者研修を実施している。
生産性向上のための取組	現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	研修などを通して、各事業所の課題をみえる化し、改善に向けた取り組みをおこなっている。
	介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	各事業所にパソコンを設置し、介護情報管理システムを利用。利用者個々の情報を関係部署で情報共有している。
	業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。	生活支援職員の採用や業務職員の採用などにより、介護職員がケアに専念できる環境を整えている。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎朝ミーティングを開き情報共有を徹底している。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	各種委員会等、業務推進連絡会議を通して法人内での情報の共有化を図っている。